

施設概要

1 基本情報

施設名称 水産・海洋技術研究所伊豆分場
住 所 下田市白浜 251-1
施設規模 本庁舎 鉄骨造 2階建 延床面積 1,010 m²
ポンプ室棟 鉄筋コンクリート造平屋建 延床面積 72 m²
工事期間 平成 29 年 12 月～平成 31 年 7 月
供用開始 令和元年 8 月

2 施設の特徴

(1) 水産資源研究

キンメダイやアワビなど伊豆周辺海域の水産資源を持続的に活用するため、種苗生産技術や放流技術の研究・開発用の大型水槽を設置している。

(2) 津波対策

南海トラフ巨大地震等の津波浸水区域内に整備するため、南海トラフ地震（L2 想定浸水深 10.7m）を考慮した施設計画となっている。

- ・津波対策として、敷地内で最も高く、海から遠い位置に庁舎を配置している。
- ・現地の津波到達時間は地震発生後、約 13 分であることから、庁舎に耐浪性を持たせず、隣接する国道から高台へ逃げるための避難階段を設置し、最短距離に玄関を計画している。

(3) 景観への配慮

自然公園内のため、周辺環境への調和に配慮し、静岡県景観アドバイザーからの助言を受けながら、背景の山並みに溶け込む灰色系や茶色系で外観の色彩を選定している。

(4) 県産材の利用

来庁者が入る部屋（展示ホール、応接室、会議室等）の内装を県産材で木質化している。

(5) 学習展示機能の付加

施設前面海域の磯を活用し、伊豆半島沿岸の自然などを学べる機能を持たせている。（展示室には大型水槽を設置せず、研究水槽の一部を公開）

